

生涯学習指導者研修事業：  
地域連携・施設間連携を考える

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2015-05-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 阿部, 耕也 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.14945/00008434">https://doi.org/10.14945/00008434</a>

生涯学習指導者研修事業

## 地域連携・施設間連携を考える

日時 2014年1月22日(水) 10:20~16:00  
会場 静岡市興津生涯学習交流館  
講演 服部英二(独立行政法人国立青少年教育振興機構  
国立中央青少年交流の家・所長)  
報告者 進藤 敬(焼津市和田公民館・館長)  
コーディネーター 阿部耕也(静岡大学イノベーション社会連携推進機構教授)  
司会 石川宏之(静岡大学イノベーション社会連携推進機構准教授)

阿部(コーディネーター)——この生涯学習指導者研修は、静岡県公民館連絡協議会との連携あるいは共催で20年以上継続して開催しているものです。県内公民館主事及び社会教育・生涯学習担当職員の皆さんを対象にした事業であると同時に、大学教育学部学生の学びの場、職員さんとの交流の機会にもなっており、今回も職員の皆さんとともに静岡大学・常葉大学の学生さんに参加いただいています。

今回の生涯学習指導者研修は「地域連携・施設間連携を考える」をテーマに選びました。公民館を取り巻く環境は近年大きく変化し、社会教育法に基づく公民館から、生涯学習センター・交流館、まちづくりセンター、協働センターといったかたちに変化しつつあります。しかしいずれの形態を取るとしても、社会教育・生涯学習の場として、また地域づくりの拠点として、これまで以上に地域の住民・機関・団体との連携・協働が求められていることは共通しています。そうした地域連携とともに、具体的な活動形態は異なるものの、共通の課題を抱える施設と連携し、交流することが重要となってきています。午後の部では、グループワークにおいて施設間の交流ならびに学生さんとの意見交換・交流を進めていただければと思います。